

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
ページは
こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

7月のイベント

状況により変更・中止する場合は、
ホームページやtwitterで随時お知らせします。

●いっとくん缶バッジプレゼント

期間：7月7日（金）～※なくなり次第終了

内容：3点以上借りた方に、いっとくん缶バッジをプレゼントします。2種類から1つお選びください。



●夏休みお楽しみくじ

期間：7月22日（土）～8月30日（水）

内容：資料を5点以上借りるとくじ引きができます。
（期間中2回まで）何が当たるかはお楽しみ！どなたでもお気軽にご参加ください。

●ダンボの会のおはなし会

日時：7月23日（日）10:30～（50分程度）

内容：ボランティアによる乳幼児～小学校低学年向けのおはなし会です。

●しょうちゃんと遊びま専科

「えんぴつカレンダーを作ろう！」

日時：7月29日（土）

14:00～15:30※要申込

場所：2階 企画研修室

内容：当館顧問のしょうちゃんと一緒に工作を楽しみます。夏休みの工作にいかかがでしょうか。

対象：小学生まで ※小3までは保護者同伴

定員：15名

申込方法：カウンター・お電話

受付期間：6月24日（土）～※定員になり次第終了



ツイッターでも
情報配信中！

市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai



★開館時間 9:00～19:00★



★課題図書・すいせん図書の
貸出について★

7月11日（火）～8月30日（水）の期間、
夏休み課題図書・すいせん図書の貸出方法を変更
します。

◆1枚の利用者カードで1冊

◆貸出期間は1週間

※延長はできません

（期間前に貸出の場合も期間中の延長は不可）

たくさんの方が借りられるようにご協力お願い
いたします。

●歴史民俗資料館のイベント

第51回企画展・県立博物館共催展

「たのしい鉱物教室」

期間：7月22日（土）～9月24日（日）

※休館日は図書館に同じ

内容：鉱物や鉱物から作られる宝石について
分かりやすく紹介します。

お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

図書館カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31※		

☐…休館日 ※月末資料整理日

「夏休み司書体験」の参加者を募集します

日時：8月6日（日）10:30～12:00

内容：貸出返却作業・配架・ブッカー（資料用ビニールコート）かけなどの図書館のお仕事を体験できます。

定員：2名

対象：小学4年生以上（利用者カードをお持ちの方）

申込方法：カウンター・お電話

申込期間：7月1日（土）～ ※定員になり次第終了



今月のスタッフおすすめ本

一般書

「負動産にしないための 実家終活」

小島 一茂 // 著
(同文館出版)

最近メディアなどで「空き家問題」が取り沙汰されている事があります。栃木県でも、平成30年住宅・土地統計調査によると総住宅数は926,700戸。居住世帯のない住宅のうち空家数は160,700戸。年々増加の傾向にあるようです。

平成27年より、空き家問題の対策として法律が新しく施行されたことはご存知でしょうか？

空き家の放置で固定資産税が数倍あがってしまう物件もあるようです。

親とは別の生活で実家は継がない、建物を解体するにも費用がかかる等、理由は様々です。

まだうちは大丈夫と思っている予備軍の方も相続の基礎知識や空き家問題をわかりやすく解説した本書を参考にして活用準備してみてくださいはいかがでしょうか。

(スタッフ：ニーチェがんも)

児童書（低学年向け）

「トマト」

荒井 真紀 // 著
(小学館)

赤くて丸くてピカピカのトマトが美味しい季節。実際の種の大きさを描いたところから始まり、発芽から実がなるまでを細かく丁寧な絵で表現しています。トマトの成長記録から収穫の喜び、そしてトマト料理まで、トマトすべてを知ることができます。大人まで楽しめるおすすめ本です。

(スタッフ：オクラくん)

YA（中高生向け）

「ゴミ清掃員の日常」

滝沢 秀一 // 原作・構成
滝沢 友紀 // まんが
(講談社)

家庭で毎日必ず出るゴミを回収する「ゴミ清掃員」の仕事内容や日常のひとコマを、ほのぼのとした作画のマンガで紹介しています。きっとだれかに話したくなる、ためになるゴミ知識が満載です。自治体によってゴミの分別方法に違いはありますが、家族みなさんで読んでほしい本です。著者の副業はお笑い芸人というのも驚きです。

(スタッフ：ちょこわんこ)

若い時から五体満足を当たり前のように生きてきたが、気が付けば老境の域に入ってきたなと感じるこの頃です。いずれは自分も妻も黄泉の国へ行く時が来るのだが、とにかく今は一日を精一杯悔いなく生きなければと思っています。

先ごろ、春の交通安全運動が実施されました。運動が始まると、5年前の夏、不注意で自損事故を起こして1か月近く仕事を休み、スタッフに大変迷惑をかけたことが思い出されます。38歳の時、胃全摘手術を受け長期休暇を取ったことがあるが、それ以来のことでした。ただ何となく休んでいるのは惜しい空間なので、何か書いたり読んだりしたいと思うが、こういう時は思考力も衰え、何かをしようとしてもその力が湧いてこない。静かに横になって本を読むという行動も、健康でなければできないことと改めて実感しました。せめて、休み期間中に考えたことは、私たちひとり一人が「心の安全」を守って「自分の命」「他人の命」を大切にすることを肝に銘じる、反省の思いだけでした。地域の交通安全協会の役員を仰せつかり、簡単に「交通安全」などと言うが、事故を起こしてしまうと本当に身に染みるものです。特に高齢者の運転は、心して一瞬の油断もなくしっかりとしなければなりません。

